



発行 東京片貝会
 発行責任者 藤塚悟・事務局 小宮善興
 〒213-0035 川崎市高津区向ヶ丘115-8
 電話 044-866-0189

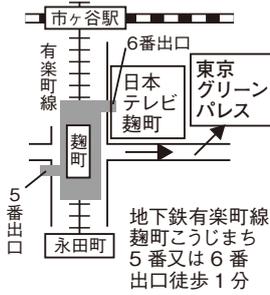
東京片貝会 第52回総会御案内

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 東日本大震災から二ヶ月が過ぎ、ようやく落ち着きが出てきたように思います。

第52回総会を左記の通り開催いたします。
 同級生、お友達を誘い合って、多数ご参加いただきますよう御案内申し上げます。

記

日時 平成23年6月26日(日)
 午後一時(正午より受付)
 会場 東京グリーンパレス
 千代田区二番町二番地
 03・5210・4600
 会費 七、〇〇〇円
 お願い 返信は6月12日(日)までお願いします。



元副会長 黒崎正さん 逝去
 元副会長として会の発展に尽力された黒崎正さんが三月二十日逝去されました。享年七十五歳。黒崎さんは一流企業の重役として活躍される傍ら東京片貝会では第二佐藤量八会長時代より役員として活躍され、励ます会の八回目の教育講演者でもあり、東京片貝会の発展に貢献されました。
 素晴らしい感性と知性で人間性豊かな黒崎さんは多くの人々に慕われ、葬儀には藤塚

会の動き

会長、阿部、佐藤祐一歴代会長と多数の役員及び多くの同級生、更に緑友会を代表して片貝より安達良一さんが参列されました。会から生花を献じ哀悼の意を表しました。心からご冥福をお祈り致します。
 合掌 阿部修次

理事会
 於・新潟県人会館 11/14
 ・活動報告・進め方
 ・総会反省
 ・新年会打合せ

理事会
 於・新潟県人会館 12/19
 ・会報発送 約八百部
 ・新年会打ち合わせ

新年祝賀会
 1/30
 於・東京グリーンパレス
 出席 総勢88名(会員84名 片貝3名、来賓1名)

【東日本大震災 3/11】
 黒崎正氏ご葬儀 3/25・26
 於・町屋葬儀場
 藤塚会長、阿部元会長、

佐藤前会長、会員、同級生
 多数参列

じよんのび旅行 3/26
 東日本大震災発生の中
 理事会 4/24
 於・新潟県人会館 21名
 ・新年会反省
 ・総会打ち合わせ

川上東陽片貝町協議会会長
 4/29
 於・JAGグリーンパーク
 藤塚会長が出席し感謝状を
 贈呈した。阿部元会長も参
 加された。

片貝町協議会人事

片貝町協議会総会にて、会長、副会長の改選があり、5期10年も務められた川上東陽さん(鴻巣)の後を受け、会長に大塚浩一さん(一ノ町)が選出された。川上前会長には東京片貝会50周年記念に当たって片貝からのご寄付の取りまとめを初め、会の活動に大変応援を頂きました。

今年豪雪

12月15日から積雪が始まり、1月27日には豪雪対策本部が設置され、災害救助法の適用となる。2月1日2m50cmに達した。2日には池津でも事務所倉庫が雪の重みで倒壊。市内で雪降ろしの事故が続出した。3月24日でもまだ82cm残っていた。

3・11東日本大震災!

3月11日14時46分に発生したM9の東北地方太平洋沖大地震は、10Mを超える大津波を伴い、東日本の太平洋岸に甚大な被害をもたらした。さらに福島第一原発で4基もの原子炉が制御不能となり、レベル7という途方も無く深刻な放射能被害を生じさせた。被害の大きさは日本史上最悪であり、津波の恐ろしさはテレビ放送でも目を背けるほど。

13日にも中越で地震があったが、片貝中学校では配水管の水もれが見つかった程度で大きな被害はなかった。小千谷市は素早く避難民を受け入れる一般家庭を募集し、2千人を超える受け入れ態勢を整えた。

片貝に最初に身を寄せた数名も数日で身寄りのある関西方面へ移動したとのこと。その後、市総合体育館に避難所を開設し、14日には秋篠宮御夫妻の慰問を受けた。さらに三洋半導体寮や越後製菓の社員寮も借り受け避難所として使用している。

地震は東京でも震度5強と大揺れで、JR東日本が終日運行停止を行ったことで、大量の帰宅難民が発生し、苦労して歩いて帰った人、会社に泊められた人と混乱した。

他方、原発事故で発電量不足となった東京電力管内では計画停電が実施され、家庭も電車も店も企業も翻弄された。ガソリン給油に列が出来、水道水の放射能汚染でミネラルウォーターが品切れとなるなど混乱が一週間以上続いた。幸いにも会員に対する地震被害の報告はなかった。

会報への広告について

会の運営費逼迫対応策の一環として、四月二十四日の理事会で、会報への有料広告の掲載が検討されました。案は、一段の1/4行単位で、一単位三千円です。皆様のご理解が頂ければ次号から試行したいと思っています。宜しくお願いします。



母校を励ます会・報告

いつもご支援、ありがとうございます

図書寄贈のお礼を頂いて

内藤富美子

図書寄贈のお礼を頂いて毎年、児童、生徒の皆さんから嬉しいおたよりを頂いております。その中でも「本を読みます。その中でも「本を読むことが好きになりました。」という感想が一番多く見られました。喜ばしいことです。

小学校では、昨年度秋の校内読書旬間中、「親子読書大作戦」と称して家庭でも読書と呼びかける活動が行われました。親は子供の読む本に関心をもち、子供は本のおもしろさを親に話したりとわずかな時間でも親子のふれあいができたそうです。

中学校では図書委員会により全校生徒からアンケートをとり、幅広い種類の本を購入されたそうです。朝読書、昼休み等本に親しみ、図書館の利用者数も増えているようです。

小・中学校図書館担当の先生方は、子供と共に読書推進活動にご尽力されておられます。心豊かな子に育つように願っています。

第29回 教育講演会

講師 (内定) お知らせ

講師 相崎 勇氏 みつわ会演題 「私が看護士の道を選んだ理由」

略歴 片貝中学校第30回卒業生 長岡大手高校、新潟大学医療短期大学 看護科卒業

現職 新潟大学医歯学総合病院 看護士

講演概要 私の中学校時代の話から、なにゆえに現在の仕事を運び、今も続けているか。医療関係や病気の話を含めながらお話をしたいと思います。

【母校を励ます会基金】
【協力者名】
(敬称略・順不同)
(H22・11・1~3・31)
【協力、感謝いたします】
(昭和20年卒) 日下部政子、小林栄三、芋川とし、丸山春、黒崎音吉、佐藤ヨシ、阿部源一、太刀川三郎、本田ユキ、中川克子、松下利夫、浅田栄三、庄司とう、江澤キヨ、小宮幸雄、佐藤昭六、星シズ、山口光雄

(昭和21~30年卒) 高野賢安達和三、安達弘男、阿部修次、神林勝夫、黒崎晴郎、佐藤安治、吉原三代治、黒崎正山本文子、友田善智、吉原栄一、忍尼良子、中村恵美子、山口弘、石上俊夫、関文子、藤塚文顕、石橋行夫、吉原靖子、佐藤祐一、藤塚浩治、松岡規子、久賀友作、小松原美枝、矢尾板文江、相内テル、吉原武夫、黒崎勝、吉原宏、野崎真知子、吉井均、小宮信雄、木下伸、安達隆、松本キイ、鯉島昭雄、宮下愛子、安達弘之
(昭和31~40年卒) 安達正明、熊谷満里子、宇野澤誠子、小野塚清、大矢佐知子、高野正巳、平石和子、小林昌子、大塚國夫、小宮善興、芝満雄、藤塚悟、重原文明、小林和子、浅田達夫、平澤和子、諸我時夫、安達弘、五十嵐哲郎、芝文夫、工藤イツ、高波国男、太刀川三雄、小宮三郎、木村隆、高橋則夫、寺町明美、吉原敏明、本田秀幸、松井京子、本田利美、堀井潔、阿部武、小野塚和夫、坂牧正、芝 強、天野八重子、佐藤正志、相崎俊夫
(昭和41~55年卒) 安達徹、西沢薫、内藤富美子、高野昭人、安達智子、徳永隆浩、徳永雅史、堀井ひとみ、山口昌幸、佐藤潤、吉田貴裕

母校へのご寄付を!

郵便振込み、郵送にてお申込みは事務局まで

今年記念行事の同級会

今年卒業の同級会はチャレンジ(ちようせん)学年、第64(ムシ)回卒業から蝶を連想し、蝶のように強くやさしく世の中に羽ばたく、「蝶世会(ちようせいかい)」となりました。(45名)

成人 爽飛会(59回) 55名
33歳 翠心会(48回) 62名
42歳 一心会(38回) 74名
50歳 みつわ会(30回) 87名
還暦 にれ会(20回) 115名

理事になつて

関東在住の同級生が数名というクラスもありますが、会では42歳厄年になった同級会から各々理事を推薦いただいております。理事構成は60歳台17名、50歳台10名、そして40歳台が10名となっております。40歳台の理事の皆さんに活躍いただいております。

若手の皆さん、ぜひ参加を

徳永隆浩 さざなみ会 東京片貝会の一員として運営の末席に加わって早や五年近くになる。四十二の厄払いとともに仲間入りしたばかり

で、まだ若造もいところなのだが、藤塚会長はじめ諸先輩に暖かく迎えられつつ活動のお手伝いをしていく。

しかも小生だけではない。このところ麗しき女性陣を含めた四十代の仲間数名も理事会や懇親会に積極的に参加して、新風を吹き込んでいく。こうして総会や新年会では、そんな若手でいっぱいアピールを聞い、世代を超えての歓声が広がり、いつそこの賑わいぶりをみせている。

ついでには四十代はじめ若手の会員各位にも、誘い合わされて来たる六月の総会に奮ってご参加願うとともに、今後とも皆様のご声援をよろしくお願いしたい。

東京片貝会に入会して 堀井ひとみ 友心会 こんにちは。今回は40代を代表して入会四年目の私から感想をお届けします。当初42歳厄払いの年度総会への挨拶だけで良いと思つての参加でした。が、不思議です。初対面の方はばかりで世代もバラバラなのに片貝というだけでの安心感!先輩方の片貝への思いを肌で感じた。とたん、この共有の時間を一回でも多く作りたい!東京片貝会存続のお手伝いが出来たら!と思ひ仲間に入れてい

ただきました。40代組はこの思いを共有し伝承していくべき、後輩への呼びかけ、片貝在住者とのより深い交流を盛んに始めたところです。

若輩者ではございますが、あたたかく見守ってください。そしてご指導ください。よろしくお願ひ致します。

同級会通信

陽光会同級会 2月20日(日)、亀戸升本さんで開催、東京十六名、片貝五名、恩師土田先生、永井先生の総勢二十三名。楽しい話は終わらずカラオケへ。六月に出会いの会を行います。永遠会

関東同級会を3月21日に予定しておりましたが、大震災で中止。10月26日に出会いの旅を予定しております。

いかがですか

屋形船納涼会

昨年の好評に続き、今年も屋形船納涼会を計画しています。

隅田川の川面からのスカイツリー、お台場など素晴らしい風景が待っています。

*八月二十日(土)夕刻

*入船 (千住大橋)

*費用 一万程度

申し込みは、総会、事務局へ

はるかなる・ほ・今

H22年11月より
H23年4月まで

母校近況

■中学校

4月21日現在、ようやくグラウンドの雪も解け、野球部とテニス部が練習しています。校舎脇の桜はまだつぼみの状態です。内山博之教頭が千田中学校校長に転出し岩崎真教頭が糸魚川東中学校から転入しました。

上越・中越中学校女子一年生バレーボール大会2月6日
片貝中チームは六人ギリギリの人数で臨んで三試合を勝ち抜き、準決勝で敗れたが3位入賞と大健闘！

県アンサンブルコンテスト
管楽七重奏中学校の部金賞
税に関する作文

連合会長賞 山口莉々子
市児童生徒科学作品展覧会
観察記録金賞大矢菜々子、
吉原和希

県児童生徒科学研究発表会
東北電力賞 根本美香
新潟県ジュニア美術展覧会
奨励賞 本田雄太郎
新大全国書初大会

特選 安達 諒
準特選 清水澄玲

太刀川至 市川晃司
宮校二記念館全国短歌大会

ジュニア部門 中学生の部
秀逸
「そよ風のふく部屋のなかし
ヤリシヤリとスイカを食べる
しずかな時間」浅田優希「友
だちに貸してた本を開いたら
お菓子のカスがはさまって
いた」米山柚花「泳ぎきり仲
間に引きつぐ瞬間が仲間と気
持ちを合わせる瞬間」吉井瑞
季「好物はとてもスッパイ
赤い実で毎年作るばーちゃん
の味」太刀川至「コンク
ール冷めきる私手の中のお守り
一つがんばれ私」高橋茉莉
佳作 佐藤葉月 木曾翔太

■小学校

4月6日 新任式・始業式
を行いました。6名の新しい
先生方を迎えました。伊田勝
則教頭が、長岡市立宮内小学
校へ転出し大淵英一教頭が、
長岡市立十日町小学校から
転入しました。

4月7日 入学式を行
いました今年の新1年生は、36
人で2学級編成です。全児童
数217名 10学級でスタート
しました。グラウンドの雪もよ
うやく消えましたが、桜の開
花は例年よりは遅いよう
です。昨日も今日も教室では、
ストロップで暖まりながらの

勉強です。
市学童相撲大会11月20日
1年女子優勝 藤塚亜子
2年女子準優勝小林萌華
3年男子3位 宮島水遠
45年女子準優勝青木玲緒

3位 門倉奈海
5年男子3位 小林翔太市
親善スキー大会2月4日
男子リレー第4位 吉井大
樹・藤塚祥吾・安達流星・
丸山裕紀

新潟大学硬筆コンクール
準特選 5年 吉井慎悟
新潟県硬筆大会
準特選 2年 鈴木ふう
新潟県硬筆書き初め大会
特選 1年 藤塚亜子
県ジュニア美術展覧会
奨励賞2年 横山瑠奈
5年芝迅平・五十嵐高嶺

中越教育美術展覧会
特選 4年 丸山拓実
5年小林大倫・小宮涼花
「第29回食育授業」1月21日
片貝小学校で学校給食記念
週間に合わせ県学校栄養士
協議会主催で行われた。

・クロスカントリー少年団
片貝クロスカントリースキ
ー部や保護者会が連携して支
援を行い、片貝小学校5、6
年生を中心に片貝クロスカ
ントリー少年団が発足した。雪
を楽しみながら体力づくりを
目指している。

町のじけん

・小千谷の選挙結果

谷井市長は昨年11月の選挙
で約69%の票を得て信任され
2期目当選。
県議会選挙は4月10日、自
民・市長推薦の宮崎悦男さん
(市議1期目)が、約61%の
票を得て当選した。民主・社
民推薦の現職長谷川きよさん
は「もう一度頑張っていきた
い」とのこと。

市会議員選挙は定数減の16
議席を18人で競われ4月24日
に投票が行われた。片貝から
の吉原正幸さん、安達稔さん
は無事当選となった。トップ
当選の長谷川有里さんは長谷
川きよさんの娘さん。
・片貝にもタイガーマスク

「この世の悪徳に立ち向かっ
ていけるような、正義感
を持った子供達を育成する一助
になればと思います。少しばかり
をお送りします。平成の大塩
平八郎」と片貝小学校に六万
円、中学校に四万円が届けら
れ、教育に有効活用されると
のこと。

・二年参りとサイの神
浅原神社の二年詣りは約
3千8百人が参拝し、恒例の
花火が百八発打ち上げられた。
サイの神 9日浅原神社境
内で約1500人が参加して
開催された。午前中 モック

ラモチ、おんまいど、午後か
らは福もちまき、小賽点火、
夜に入って御柱立て(記念行
事の同級会)、福餅まき(42
歳一心会)、成人花火、賽の
神点火。スターマインも。
・お兄ちゃんの花火
「お兄ちゃんの花火」は良い
映画を見る市民の会が12月に
市民会館ホールで上映し、約
600人の市民に感動を与え
た。さらにDVD、ブルーレ
イが発売され、小千谷出身の
漫画家工藤郁弥さんによって
漫画化され単行本として発行
される。写真はDVDより

・子育て支援団体

子育て支援の団体「片貝花
火っ子キッズ」が12月7日、
育児中の母親らを対象に、救
急救命士を講師として一次救
急救命講座を開催した。毎週
火曜日には子連れで交流して
いるという。
・JR東日本の発電所
JR東日本は山本の信濃川
発電所で発電した電力で首都
圏の電車を動かしている。地
域振興への支援を通して地元
に貢献している。JR東日本
から小千谷市には農業用水取
水に伴う従属発電の地元還元
金として2億9千万円の寄贈
があり、市では環境うるおい
基金に組み込んで有効活用す
るという。



・片貝町ゲートボール協会
春季ゲートボール大会4/17
優勝片貝クラブA
2位片貝クラブB
3位二之町町裏チーム

未會有の大震災と原発災
害、何とか事後処理、再建が
スムーズに進むことを祈るば
かりです。
片貝では一連の選挙が終わ
り、協議会会長や教頭先生も
交代しました。今年には再生・
再出発の年でしょうか。
担当して3号目となります
が、まだまだ迷いがあり、写
真が足りません。皆様のご協
力をよろしくお願いいたしま
す。

あとがき

本田秀幸、安達徹